

2024年取組一覧(欧州)

コソボ

日本企業とコソボ経済・ビジネス関係者との意見交換会

ルーマニア

日本商工会会員企業とブルドゥジャ・エネルギー相との意見交換

ルクセンブルク

日系インパクト・スタートアップ企業及び現地関係機関の交流

【意見交換会】 日本企業とコソボ経済・ビジネス関係者との意見交換会(コソボ)

開催日: 令和6年2月13日

在コソボ大使館

場 所: スイス・ダイヤモンド・ホテル

主催: 大使館

参加企業・自治体: 欧州住友商事、富士フイルム、日本郵船、三菱商事、
プリシュティナ市、コソボ商工会議所、在コソボ日本商工会議所、他



【概要】

- 日・コソボ外交関係樹立15周年を踏まえ、日・コソボ経済関係の強化を目指し、コソボ及び近隣地域に進出している日本企業とコソボ経済・ビジネス関係者等を招待し、総勢20名で意見交換会を実施した。
- コソボにてすでにビジネスを行っている日本企業2社と、今後のビジネス展開を検討している2社の間で、良い情報交換の場となった。
- 2021年に設立されたコソボ・日本商業会議所の代表者は、欧州やトルコに駐在している日本企業代表者と対面し、ネットワーキングの機会となった。
- コソボにおけるビジネスに関心のある日本企業代表者に対し、プリシュティナ市長、コソボ商工会議所会頭、プリシュティナの有名な私学大学学長から、プリシュティナ及びコソボにおけるビジネス優遇措置や課題等について説明がなされるとともに、今後のコソボでのビジネス展開に向けて、具体的な意見交換を行った。

【意見交換会】

日本商工会会員企業とブルドゥジャ・エネルギー相との意見交換（ルーマニア）

在ルーマニア大使館

開催日： 令和6年3月15日

場 所： シェラトンホテル・ブカレスト、会議室

主催（共催）：日本商工会、在ルーマニア大使館

【概要】

●2024年3月15日、ルーマニア日本商工会は恒例の月例会を開催した。

●日本商工会月例会では毎回、第一部で在ルーマニア大使館から昨月のルーマニアにおける政治、経済、外政、二国間関係について説明を行い、第二部では毎回外部からゲストを迎えてルーマニア情勢をよりよく知り、ビジネスにつなげる活動が行われている。

●昨年の日本商工会内で実施したアンケートで「是非、月例会にエネルギー相を迎え、ルーマニアのエネルギー事情と政策について説明を受け、その後、大臣と質疑応答を含めた意見交換を行いたい」との要望が多数あった。

●日本商工会幹部はそれまでエネルギー相とのパイプが特段なかったため、在ルーマニア大使からエネルギー相に対し、直接依頼し、その後、秘書室を通じて、大臣の予定を確保し、日本商工会月例会に参加してもらうよう整えた。

●意見交換会の後は、参加した日本商工会会員とブルドゥジャ・エネルギー相との交流会が行われた。

●参加した日本商工会会員からは、ルーマニアのエネルギー事情、政策について勉強になった、新しいビジネスの方向性が見えた、大臣及びエネルギー省関係者と人脈ができたと大変好評であった。



↑2024年3月の日本商工会月例会でルーマニアのエネルギー政策について話すブルドゥジャ・エネルギー相（右から3人目）



↑ブルドゥジャ・エネルギー相（右）と片江大使（中央）



→ブルドゥジャ・エネルギー相（中央）と参加者

【意見交換会】

日系インパクト・スタートアップ企業及び現地関係機関の交流(ルクセンブルク)

開催日: 令和6年10月17日

場 所: カマクラ(当地和食店)

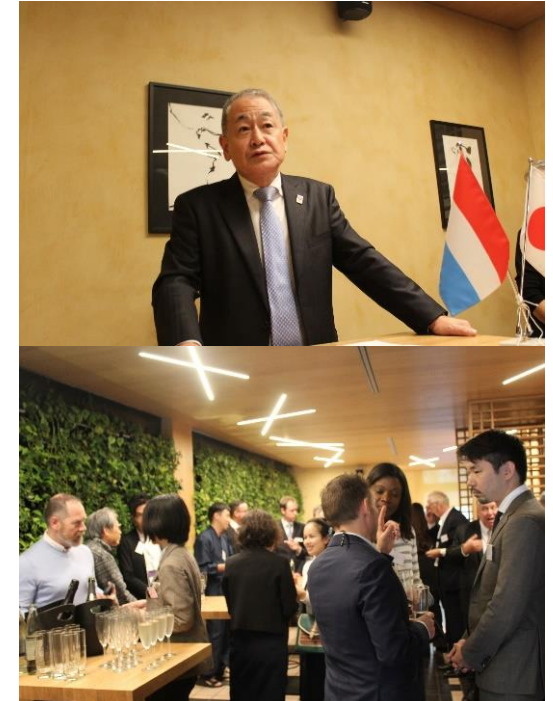
主催(共催): 在ルクセンブルク大使館、ダブル・フェザー・パートナーズ社

参加企業: AC Biode社、ENELL社、Global Mobility Service社、Peel Lab社、SORA Technology社

【概要】

- ルクセンブルクにも拠点を有する日系VCであるダブル・フェザー・パートナーズ社が、日系インパクト・スタートアップ企業ミッションを率いて当地を来訪した折りに、同社と共催で現地関係機関を招いた意見交換会を開催。
- 政府関係者(外務省、財務省)の他、政府系スタートアップ企業支援機関、商工会議所、インキュベータ、コンサルティング企業、インパクト投資家等の、ルクセンブルクにおける主要なスタートアップ・エコシステムの関係者が参加。
- 日系企業が売り込みを行った商品が実際に購入されたほか、日系企業による現地企業との面会が実現した。また、協力案件の実施可能性に関する検討が行われるなど、日系スタートアップ企業にとって、次に繋がる有意義な意見交換の場を設けることができた。
- 現地ヴォルト紙は、本イベントは「効果的」で「実りの多い」、他に類を見ないイベントで、成功裏に終わった旨報道した(報道ぶり右参照)。

在ルクセンブルク大使館



Des coups de main mutuels entre le Japon et le Luxembourg

De networking actif et des dialogues concertés afin de mieux avancer ensemble

C'est le jeudi 17 octobre dernier, durant la traditionnelle pause de midi, dans l'entre-sous-sol, que s'est tenue la rencontre. Elle a été initiée par le Grand-Duché de Luxembourg, qui, sous l'égide de son Excellence l'Ambassadeur du Japon, Toshiaki Matsuda, a accueilli, en présence d'une délégation des entreprises d'impact japonaises sélectionnées par le partenaire Double Feather Partners Inc.

Cet événement a été structuré autour de deux axes principaux : d'une part, les entreprises japonaises ont présenté leurs activités et leurs projets ; d'autre part, les représentants luxembourgeois ont partagé leur vision et leurs expériences.

Les échanges ont été très fructueux, et les participants ont pu identifier de nombreuses opportunités de collaboration. Les deux parties ont convenu de poursuivre ces échanges et de travailler ensemble pour promouvoir les entreprises d'impact et les technologies innovantes.



現地(ヴォルト紙)報道